

通常逮捕状請求チェック票

※ [] で令状を作成します。

逮捕状請求書(甲)

令和〇〇年〇月〇日

土浦簡易裁判所
裁判官 原

被告 甲 野 太 郎
住所 茨城県空閑市大手町 1-1-38

1 被疑者
氏名 甲 野 太 郎
年齢 昭和〇〇年〇月〇日生(△△歳)
職業 無 職
住所 茨城県空閑市大手町 1-1-38

2 7日を超える有効期間を必要とするときは、その期間及び事由

3 引致すべき官公署又はその他の場所
茨城県空閑警察署又は逮捕地を管轄する警察署

4 逮捕状を請求必要とするとき、その数及び事由

5 被疑者が罪を犯したことを疑うに足りる相当な理由

6 被疑者の逮捕を必要とする理由

7 被疑者に対し、同一の犯罪事実又は更に後述中である他の犯罪事実について、既に逮捕状の請求又はその執行があったときは、その旨及びその犯罪事実並びに同一の犯罪事実につき更に逮捕状を請求する理由

8 3万円(罰金、暴力行為等処罰に関する法律及び銃刀法等の罰金に定める罰金の額以外の罪については、2万円)以下の罰金、拘留又は科料に当たる罪については、刑事訴訟法199条第1項ただし書に定める事由

9 裁判官の署名

令和〇〇年〇月〇日

土浦簡易裁判所
裁判官 乙 山 一 郎

逮捕者の官公署氏名

逮捕の年月日時分 令和 年 月 日 午 時 分

署名押印

引致の年月日時分 令和 年 月 日 午 時 分

署名押印

送致する手続をした年月日 令和 年 月 日 午 時 分

署名押印

送致を受けた年月日時分 令和 年 月 日 午 時 分

署名押印

チェック欄

請求年月日 ☐ A ☐ B 正しい日付か。

請求先 ☐ A ☐ B (※原則「土浦簡易」, 簡裁指令のない裁判官のみ「水戸地方」裁判所「土浦支部」)

請求者 ☐ A ☐ B 「所属官公署名」「官職(警察官は、警部以上で、「刑事訴訟法第199条第2項による指定を受けた司法警察員」の記載があるか)」「氏名」「押印」(※序印は、なくても可)

罪名 ☐ A ☐ B 被疑事実とそのごや誤記がないか。

以下、請求書の項目に対応。

1 ☐ A ☐ B 被疑者の氏名 年齢 職業 住所 } 身上報告書等で確認

2 ☐ A ☐ B 「斜線抹消、削除印」があるか。又は「7日を超える期間及び事由」の記載があり、返還令状が提出されているか。

3 ☐ A ☐ B 引致すべき場所の記載があるか。

4 ☐ A ☐ B 「斜線抹消、削除印」があるか。又は「通数と事由の記載」があるか。

5 ☐ A ☐ B 理由の記載又は疎明資料の名称の記載があるか(提出の有無も確認)。

6 ☐ A ☐ B 逃亡・罪証隠滅のおそれ等の理由が記載されているか。

7 ☐ A ☐ B 「斜線抹消、削除印」があるか。又は「①前に請求等があった旨・②その犯罪事実」「同一の犯罪事実につき更に逮捕状を請求する理由」の記載があるか。

8 ☐ A ☐ B 8項記載の罪に「当たらない」…「斜線抹消、削除印」があるか。「当たる」…「刑法第199条1項但書に定める事由の記載があるか。

9 ☐ A ☐ B 一読して誤字等がないか(別紙がある場合、別紙の標題が「被疑事実の要旨」かも確認)。日時場所、数字、固有名称に誤記がないか。【疎明資料で確認】(※犯行日が3年以上前の場合は裁判官に注意喚起)

受付印 ☐ A ☐ B 正しい日付か。事件番号(地裁……簡裁……)・事件番号の記載があるか。受理者の認印があるか。

逮捕状(通常逮捕)

被疑者の氏名 甲 野 太 郎

被疑者の年齢 職業 住所 別紙逮捕状請求書のとおり

裁判官の署名 乙 山 一 郎

令和 〇〇 年 〇 月 〇 日まで

有効期間経過後は、この令状により逮捕に着手することができない。この場合には、これを当裁判所に返還しなければならない。

有効期間内であっても、逮捕の必要がなくなったときは、直ちにこれを当裁判所に返還しなければならない。

上記の被疑者により、被疑者を逮捕することを許可する。

令和 〇〇 年 〇 月 〇 日

土浦簡易裁判所
裁判官 乙 山 一 郎

逮捕者の官公署氏名

逮捕の年月日時分 令和 年 月 日 午 時 分

署名押印

引致の年月日時分 令和 年 月 日 午 時 分

署名押印

送致する手続をした年月日 令和 年 月 日 午 時 分

署名押印

送致を受けた年月日時分 令和 年 月 日 午 時 分

署名押印

チェック欄

氏名 ☐ A ☐ B 誤字等がないか。

有効期間 ☐ A ☐ B 初日不算入の7日間か。7日間を超える場合、期間の計算に間違いがないか。

発付日 ☐ A ☐ B 誤字等がないか。(※請求日と異なる(夜間、請求から発付までに午前零時をまたぐ)場合に注意)

所属庁 ☐ A ☐ B 担当裁判官の所属庁の記載があるか。

裁判官名 ☐ A ☐ B 誤字等がないか。

※ R1.8から庁印不要

発付後のチェック事項

裁判官押印 ☐ A ☐ B 裁判官名下の押印があるか。

契印 ☐ A ☐ B 「令状」と「引用した請求書」との間に裁判官の契印があるか。
☐ A ☐ B 「引用した請求書」と「請求書別紙」との間に裁判官又は請求者の契印があるか。

訂正印 ☐ A ☐ B 訂正印があるか。

通常逮捕状の請求に伴う事務において詳細については、備え付けの令状関係事項処理要領(上)7～18ページを参照。

令和 年 月 日

令和 年(む・る)第 号

担当 署 印
A B

※ [] で令状を作成します。

緊急逮捕状請求チェック票

逮捕状請求書(乙)

令和〇〇年〇月〇日

土浦簡易裁判所

裁判官 栗田 繁

検察官 栗田 繁

被告 栗田 繁

被告の住居 茨城県笠間市大手町一丁目一三六

下記被疑者に対し、覚せい剤取締法違反、密輸入につき、逮捕状の発付を請求する。

1 被疑者

氏名 甲 野 太 郎

年 齢 昭和〇〇年〇月〇日生(△△歳)

職 業 無 職

住 居 茨城県笠間市大手町一丁目一三六

2 逮捕の年月日時及び場所

令和〇〇年〇月〇日 午後〇時〇分〇分
茨城県笠間市三の九丁目五番二1号 茨城県笠間警察署

3 引致の年月日時及び場所

令和〇〇年〇月〇日 午後〇時〇分〇分
茨城県笠間市三の九丁目五番二1号 茨城県笠間警察署

4 逮捕者の官公職氏名

茨城県笠間警察署 司法警察員 連 達 ○ ○ ○ ○ (印)

5 与えらるべき官公署又はその他の場所

茨城県笠間警察署 (印)

6 被疑者が罪を犯したことを疑うに足りる充分な理由

.....

7 犯罪ともし而執行の逮捕状を求めることができなかった理由及び執行の逮捕を必要とする理由

.....

8 当該被告に対し、同一の犯罪事実又は共に被疑者である他の犯罪事実について、既に逮捕状の執行又はその発付があったときは、その旨及びその犯罪事実並びに同一の犯罪事実につき更に逮捕状を付する理由

.....

9 訴訟手続の要旨

.....

地裁一付
簡裁一乙

請求時刻

| チェック欄 | | A | B | |
|----------------|--------------------------|--------------------------|---|--|
| 請求年月日 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | 正しい日付か。 |
| 請求先 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | <div style="background-color: black; width: 150px; height: 20px; margin: 5px 0;"></div> (※原則「土浦簡易」、協議評令のない裁判官のみ・水戸地方裁判所「土浦支部」) |
| 請求者 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | 「所属官公署名」「官職」「氏名」「押印」(※捺印は、なくても可) 別紙との契印があるか。 |
| 罪名 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | 長期3年以上の懲役・禁錮にあたる罪か。 被疑事実とのそごや誤記がないか。 |
| ④以下、請求書の項目に對比。 | | | | |
| 1 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | 被疑者の氏名 年 齢 住居 <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; font-size: 2em; margin: 0 5px;">}</div> (身上報告書等で確認) |
| 2 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | 逮捕の「年・月・日・時」「場所」の記載があるか。 |
| 3 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | { 引致後 …… 引致の「年・月・日・時」「場所」の記載があるか。 引致前 …… 「斜線抹消、削除印」があるか。 |
| 4 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | 逮捕者の「所属官公署名」「官職」「氏名」「押印」 <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; font-size: 2em; margin: 0 5px;">}</div> 緊急逮捕手続書で確認 |
| 5 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | { 引致後 …… 「斜線抹消、削除印」があるか。 引致前 …… 引致すべき場所の記載があるか。 |
| 6 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | 理由の記載又は疎明資料の名称の記載があるか(提出の有無も確認)。 |
| 7 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | 記載があるか。 |
| 8 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | { 「斜線抹消、削除印」があるか。 又は 「①前に請求等があった旨・②その犯罪事実」、「同一の犯罪事実につき更に 逮捕状を請求する理由」の記載があるか。 |
| 9 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | 一説して誤字等がないか(別紙がある場合、別紙の標題が「被疑事実の要旨」かも確認)。 日時場所、数字、固有名詞に誤記がないか。【疎明資料で確認】 (※犯行日が3年以上前の場合は裁判官に注意喚起) |
| 受付印 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | | 正しい日付か。 受理時刻の記載があるか。 事件符号(地裁…む、簡裁…る)・事件番号の記載があるか。 受理者の認印があるか。 |

| | |
|--|---|
| 速 捕 状 (緊急逮捕) | |
| 被 疑 者 の 氏 名 | 甲 野 太 郎 |
| 被 疑 者 の 年 齢 住 居 職 業 別 紙送検状請求のとおりに 請求者の官公職氏名 逮捕者の官公職氏名 逮捕の年月日時及び場所 引致の年月日時及び場所 | |
| 上記の被疑事実により、被疑者の逮捕を認める。 令 和 〇〇 年 〇 月 〇 日 土 浦 簡 易 裁 判 所 裁 判 官 乙 山 一 郎 | |
| 送致する手続をした 年 月 日 時 | 令 和 年 月 日 年 時 分 送致を受けた年月日時 令 和 年 月 日 年 時 分 記 名 押 印 |

| チェック欄 | | A | B |
|--|--------------------------|--------------------------|---|
| 氏名 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 誤字等がないか。 |
| 発付日 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 誤字等がないか。 (※請求日と異なる(夜間、請求から発付までに午前零時をまたぐ)場合に注意) |
| 所属庁 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 担当裁判官の所属庁の記載があるか。 |
| 裁判官名 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 誤字等がないか。 |
| ※ R1. 8から庁印不要 | | | |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 発付後のチェック事項 </div> | | | |
| 裁判官押印 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 裁判官名下の押印があるか。 |
| 契印 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 「令状」と「引用した請求書」との間に裁判官の契印があるか。 |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 「引用した請求書」と「請求書別紙」との間に裁判官又は請求者の契印があるか。 |
| 訂正印 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 訂正印があるか。 |
| 緊急逮捕状の請求に伴う事務において詳細については、備え付けの令状関係事件処理要領(上)19～35ページを参照。 | | | |
| 令和 年 月 日 | | 担 当 者 印 | |
| 令和 年(む・る)第 号 | | A B | |

チェック欄

| | A | B | □ で採番したか。 |
|-------|---|---|--|
| 請求年月日 | □ | □ | 正しい日付か。 |
| 請求先 | □ | □ | (※原則「土浦簡易」, 簡裁辞令のない裁判官のみ「水戸地方」裁判所「土浦支部」) |
| 請求者 | □ | □ | 「所属官公署名」「官職(検察官のみ)」「氏名」「押印」*庁印は廃止 |
| 押印 | □ | □ | 被疑事実とのそごや誤記がないか。 |

◎以下、請求書の項目に対応。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | □ | □ | 被疑者の氏名 年齢 職住居 } 【身上報告書等で確認】 |
| 2 | □ | □ | 一読して誤字等がないか。 日時場所, 数字, 固有名詞に誤記がないか。【疎明資料で確認】 (※犯行日が3年以上前の場合は裁判官に注意喚起) |
| 3 | □ | □ | 誤字等がないか。 |
| 4 | □ | □ | 「空欄」か。又は「記載があり、弁護士選任届」があるか。 |
| 5 | □ | □ | { 現行犯逮捕の場合 … 記載があるか。 上記以外の場合 … 空欄か。 |
| 6 | □ | □ | 刑訴法60条1項各号に定める事由の記載があるか。 |
| 7 | □ | □ | 下図①又は②の制限時間内の請求か。 (制限時間内の場合、日付は空欄で可) |

```

graph LR
    A["① (警) 逮捕"] -- 48h --> B["検察官受取"]
    B -- 24h --> C["勾留請求"]
    A -.->|72h total| C
    D["② (検)"] -- 48h --> E["勾留請求"]
  
```

緊急逮捕

| | | |
|---|---|------------------------------|
| □ | □ | 逮捕状請求書(乙)第4項の逮捕者の押印漏れがないか。 |
| □ | □ | 正しい日付か。 |
| □ | □ | 受理時刻の記載があるか。 |
| □ | □ | 事件符号(地裁…む 簡裁…る)・事件番号の記載があるか。 |
| □ | □ | 受理者の認印があるか。 |

受付印

| チェック欄 | | |
|----------------|--------------------------|--|
| | A | B |
| [1ページ目] | | <input type="checkbox"/> XXXXXXXXXX で検票を作成したか。 |
| 氏名等 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 誤字等がないか(水戸市以外は、茨城県から記載)。 |
| 県名 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 誤字等がないか。 |
| 勾留場所 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 誤字等がないか。 |
| 被疑事実の要旨 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 別紙があるか(別紙がある場合、別紙の標題が「被疑事実の要旨」かも確認)。 |
| 有効期間 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 初日不算入の7日間か。 |
| 発付日 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 誤字等がないか。 |
| 所属庁 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 担当裁判官の所属庁の記載があるか。 |
| 裁判官名 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 誤字等がないか。 |
| 勾留請求日 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 勾留請求の年月日の記載があるか。 |
| [2ページ目] | | |
| 勾留事由 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 刑訴法60条1項各号に定める事由の記載があるか。 特に、住居不定の場合に「1号」の記載があるか。 |
| その他に 準供する書類 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 勾留質問調査 被疑者国選事件 " 事件(外国人) } の書式に注意 |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> その他(外国人被疑者の場合) 「通訳人尋問調査」「査察書」「通訳人出頭カード」「通訳料請求書」 |

※「一件記録」、「勾留状」、「勾留質問調書」を裁判官に提出する。

| 発付後のチェック事項 | | |
|------------|--------------------------|--|
| 裁判官押印 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 裁判官名下の押印があるか。 |
| 契印 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 各葉に契印があるか。 |
| 訂正印 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 訂正印があるか。 |
| 被疑者国選・当番申出 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 被疑者国選請求あり 一 勾留状写し を作成したか <input type="checkbox"/> 私選(当番)申出あり <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;"> <input type="checkbox"/> 私選弁護人選任申出通知書(弁護士会宛) <input type="checkbox"/> 同通知書写し(押送職員交付用) </div> |
| その他の書類 | <input type="checkbox"/> | |

勾留請求に伴う事務において詳細については、控え付けの令状関係事件
処理要領(下)1～118ページを参照。

令和 年 月 日 令和 年(む・る)第 号

以下次頁

(2ページ目)

(按疑者用)

※ 検察官で採番・決定書等を作成します。

接見禁止等請求チェック票

様式第40号 (附第81条 附第27条、第91条)

接見禁止等請求書

令和〇〇年〇月〇日

土浦簡易裁判所
裁判官 殿
水戸地方検察庁
検察官 〇〇〇 (印)

被疑者 甲 野 太 郎 (茨城県笠間警察署留置施設収容中) に対する 覚せい剤取締法違反 被疑事件につき罪証を隠滅すると疑うに足りる相当な理由があるから、被疑者と刑事訴訟法第39条第1項に規定する者以外の者(ただし、被疑者の勾留されている刑事施設に置かれた刑事施設視察委員会及び同委員会、被疑者の勾留されている留置施設に係る留置施設視察委員会及び同委員会並びに被疑者の勾留されている少年鑑別所に置かれた少年鑑別所視察委員会及び同委員会を除く。)との交通につき、下記事項に関する裁判をされたい。

記

- 接見の禁止
- 書類又は物(糧食、寝具及び衣類を除く。)の授受の禁止

(注意) 1 事例に応じ、不要の文字を削ること。
2 第1回公判期日後の請求については、「裁判官」の3字を削ること。

チェック欄

| チェック欄 | A | B |
|-------|--------------------------|--|
| 請求年月日 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 正しい日付か。 |
| 請求先 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 正しい(※原則「土浦簡易」簡裁庁令のない裁判官のみ「水戸地方裁判所土浦支部」) |
| 請求者 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 「所属官公署名」「官職(検察官のみ)」「氏名」「押印」*印印は廃止 |
| 被疑者 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 「氏名」「括弧書きで収容場所(この記載はなくても可)」 |
| 罪名 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 勾留した(又は、現在勾留している)罪名と同じか。 |
| 禁止事項 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 禁止事項の記載があるか。 (請求理由等が記載された別紙が添付されているか。) |
| 受付印 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 正しい日付か。 |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 事件符号(地裁…む 簡裁…る)・事件番号の記載があるか。 |
| | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 受理者の認印があるか。 |

令和元年(る)第20001号

接見等・禁止決定

茨城県笠間警察署留置施設 収容中
被疑者 甲 野 太 郎
被疑事件 覚せい剤取締法違反

上記被疑事件について、被疑者が罪証を隠滅すると疑うに足りる相当な理由があると認められるので、検察官の請求により、公判の起程に至るまで^{※1}の間、被疑者^{※2}刑事訴訟法第39条第1項に規定する者以外の者(ただし、被疑者の勾留されている^{※3}施設に置かれた刑事施設視察委員会及びその委員並びに^{※4}被疑者の勾留されている留置施設に係る留置施設視察委員会及びその委員を除く。^{※5})との間で、接見すること及び文書(市販の書籍、雑誌及び新聞を除く。)を授受することをいずれも禁止する。

令和元年5月1日

土浦簡易裁判所

裁判官 乙 山 一 郎 (印)

即日検察庁に謄本送付済 裁判所書記官

禁止事項(物の授受は、請求の有無にかかわらず、原則として制限しない。また、成人の場合は、請求書の記載にかかわらず、「少年鑑別所視察委員会及びその委員」を接見等禁止の対象から除外しない。)

・少年の場合 ※1 「公判の起程に至るまで」 → 「家庭裁判所送致に至るまで」

※2 「並びに」 → 「、」

※3 「を除く。」 → 「並びに被疑者の勾留されている少年鑑別所に置かれた少年鑑別所視察委員会及びその委員を除く。」

※4 「ただし、被疑者の親権者である父母との接見は、この限りでない。」が加わる。

・外国人の場合 ※2 「並びに」 → 「、」

※3 「を除く。」 → 「並びに〇〇〇〇の親権者を除く。」

チェック欄

| チェック欄 | A | B |
|--------|--------------------------|--|
| 書式 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 誤りがないか。 |
| 収容場所 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 「少年」「外国人」等の別に注意。 なお、「物の授受」は、請求の有無にかかわらず、原則として制限しない。また、成人の場合、請求書の記載にかかわらず、「少年鑑別所視察委員会及びその委員」を接見等禁止の対象から除外しない。 (※令和元年12月9日から要医療の文言は不要(要医療の請求があっても不要)) |
| 被疑者名 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 誤字等がないか。 |
| 被疑事件名 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 誤字等がないか。 |
| 発付日 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 誤字等がないか。 |
| 所属庁 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 担当裁判官の所属庁の記載があるか。 |
| 裁判官名 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 誤字等がないか。 |
| その他の書類 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 「決定謄本3通」「被疑者に対する謄本の送達報告書」を作成する。 |

決定後のチェック事項

| | | |
|-------|--------------------------|--|
| 裁判官押印 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 裁判官名下の押印があるか。 |
| 訂正印 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 訂正印があるか。 |
| 付記 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 検察庁への謄本送付の付記、書記官の認印があるか。 |
| その他 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 「請求書」「決定原本」「被疑者に対する謄本の送達報告書」は裁判所で保管 |

④却下の場合

| | | |
|--------------------------|--------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 請求書余白に「本件請求を却下する。」「理由」「年月日」「裁判所名」のゴム印を押す。 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 裁判官の「記名」があるか。 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 裁判官の「押印」があるか。 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 請求書の写しを作成し、原本は検察庁に返還する。(写しは裁判所で保管) |

接見等禁止請求に伴う事務において詳細については、備え付けの令状関係事件処理要領(下)53～119ページを参照。

〇〇〇〇に終局情報を登録したか。

| | | | | |
|-------------------------------|---------|---|---|-------|
| 令和 | 年 | 月 | 日 | 担当書記官 |
| 令和 | 年(む・る)第 | 号 | | |
| 本事件(基となった勾留事件)番号 令和 年(む・る)第 号 | | | | |